

各施策事業の実績と、2020 年度施策目標との関係について

- ・各分野で、2020 年度施策目標の達成を図る上で、重要な施策は何か。
- ・府民活動を促進する施策事業により、他の活動への参加促進や、環境負荷の低減につながったか。
- ・緑化や水辺環境がつくられることにより、府民がみどりの風が実感できるようになったか。また、ヒートアイランドの緩和につながったか。

【各分野の重要施策について】

- ・各分野の目標達成のために必要な事業の構成は「新環境総合計画」にて検討しており、計画の枠組みを踏まえて、毎年度、施策事業を検討し実施しています。
- ・各分野内における施策事業ごとの重要性を順位付けることは困難ですが、点検評価シート（資料 1-1-3）に掲載した事業は目標達成の上で重要な施策であり、各事業の指標の達成により、各分野の目標達成が図られるものと考えています。
- ・来年度に行う複数年評価（各分野の 2020 年度の施策目標＝アウトカム達成に向けた事業進捗状況の点検評価）において、分野内の事業ごとの重要性等について整理し、目標の達成状況、及び目標達成に向けて必要な事業構成等を検討します。

【府民活動を促進する施策事業の効果について】

笑働 OSAKA など、府民活動を促進する事業の本計画における目的は「府民の参加・行動の促進」であり、参加人数や団体数が、事業の実績を示す指標と考えます。参加者それぞれの他の活動への参加状況について追跡調査はしていませんが、今年度行ったインターネットモニターアンケートでは、体験型の環境学習に参加した人の 8 割近くが、学んだことをこの 1 年以内に実践しており、このような活動は府民の行動を変える効果があると考えられます。実際の府民の取組内容は様々であり、「環境負荷の低減化に資する実績」について数値化することは困難と考えられます。

【みどり・水辺環境の施策事業の効果について】

緑化についてはヒートアイランドの緩和等さまざまな効果があることから、「みどりの大阪推進計画」において以下のような 2025 年度の目標を定め、目標達成に向けて、各種の施策事業を実施しています。

多様な効果	2025 年度の目標	基本戦略	主な施策事業
ヒートアイランドの緩和 都市景観の形成 水源涵養 生物多様性確保 防災機能向上 やすらぎ・憩い レクリエーション 地域力の向上 (交流、教育文化、観光、福祉、安心)	<ul style="list-style-type: none"> ・府域の 4 割以上の緑地を確保 ・緑被率 20% ・みどりがあると感じる府民の割合 約 8 割 ・最近みどりに触れた府民の割合 約 8 割 	自然環境の保全・再生	放置森林対策、自然公園の指定、「生駒山系花屏風」構想、納空間保全地域指定、ため池等整備、「共生の森」づくり
		ネットワークの形成	「中環の森づくり」、府道緑化事業、水の都「大阪」の再生、大規模公園緑地の充実、「みどりの風促進区域」指定
		多様なみどりの創出	府有施設の緑化推進、建築物緑化促進制度、屋上・壁面の緑化の推進、都心の森づくり
		行動の促進	校庭芝生化、アドプトフォレスト制度

府民の実感については、インターネットモニターアンケートにより把握しています。

質問項目	H 2 1	H 2 2 平均	H 2 3 平均	H 2 4
みどりがあると感じる府民の割合	49.4%	46.9%	51.5%	50.0%
最近みどりに触れた府民の割合	約 4 割	39.9%	39.6%	41.4%